

第5回 福岡女子高校 新校名・校章検討委員会
議事録

1 日 時 令和8年6月25日（木） 14：00～15：30

2 場 所 福岡女子高等学校セミナーハウス（西区愛宕浜3丁目2-2）

3 議事

議題1 委員会設置要綱の一部改正について

議題2 これまでの検討の流れについて

議題3 新しい校章のデザイン案について

議題4 今後のスケジュールについて

4 出席者

委員 6人

和田委員・大洲委員・宮崎委員・新山委員・川添委員・山村委員

事務局 4人

5 傍聴者 1人

6 議事録（要旨）

（1）議題1 委員会設置要綱の一部改正について

資料に基づいて事務局から説明があり、委員からの質問等はなし。

（2）議題2 これまでの検討の流れについて

資料に基づいて事務局から説明があり、委員からの質問等はなし。

（3）議題3 新しい校章のデザイン案について

資料に基づいて事務局から説明があり、各委員からの質問等があった。

（委 員）校章を決める期限はいつか。

（事務局）共学化に向けた様々な準備があるため、9月頃までには一定の方向性を決めたい。

(委員) 候補を1つに絞るのではなく、いくつか選んで学校に返したい。

(委員) 校章のサイズはどのくらいか。

(委員) 制服のバッジから校内の掲示物まで、使われる場面で大きさは様々である。

(委員) 色まで決める必要があるか。

(事務局) 決めていただきたい。

(委員) E-4 がよい。

- ・デザイン（幾何学）的に練り込まれている。
- ・向かい合っている「i+」のデザインが福岡共創高校の基本コンセプトに合致するよう分かりやすく表現されている。

(委員) E-4 がよい。

- ・校章として見たときに、コンセプトである「i+」が分かりやすく表現されている。

C-4 がよい。

- ・ネイビーブルー（紺色）には、「誠実・知的・上品」の意味があり良い。造形が格好いい。

(委員) E-4 がよい。

- ・数センチ四方の小さなサイズ感で生徒が身につけることを考えたときに、シンプルでパッと校章だと分かりやすい。

C-5 がよい。

- ・「i+」をメインとして出すのであれば良いデザインだと思う。ただし、サイズが小さくなったときに、校名が読めない。

(委員) C-5 がよい。

- ・「i+」のデザインが素晴らしい。波のデザインも良い。海の色でネイビーブルーも良い。ただし、サイズが小さくなったときに、校名が読めない。

C-4 がよい。

- ・サイズを小さくして身につけることを踏まえると、C-4 が良い

(委員) C-4 がよい。

- ・「i+」のコンセプトがデザインにはっきり出ているところ、さらに+がただの+ではなくて星であるところ。デザイン全体の色味がくっきりしている。海の色に近いのもよい。

C-1 がよい。

・ C-4 の色違い。

(委 員) D-5、D-6、D-7、D-8 がよい。

・ シンプルで良い。制服につけることを踏まえると、文字は大きいほうが良い。

・ 色味は、制服に付けたときの色合わせで、“一番映えるもの”を考えていただきたい。

(委 員) 新校章の検討に当たっては、再度生徒に確認を取りながら、生徒たちが本当に身につけたいと思えるものを選んでほしい。

(4) 議題4 今後のスケジュールについて

資料に基づいて事務局から説明があり、委員からの質問等はなし。

(以上)